

知的創造型社会における 知財人材の育成について

平成17年2月22日

独立行政法人工業所有権情報・研修館

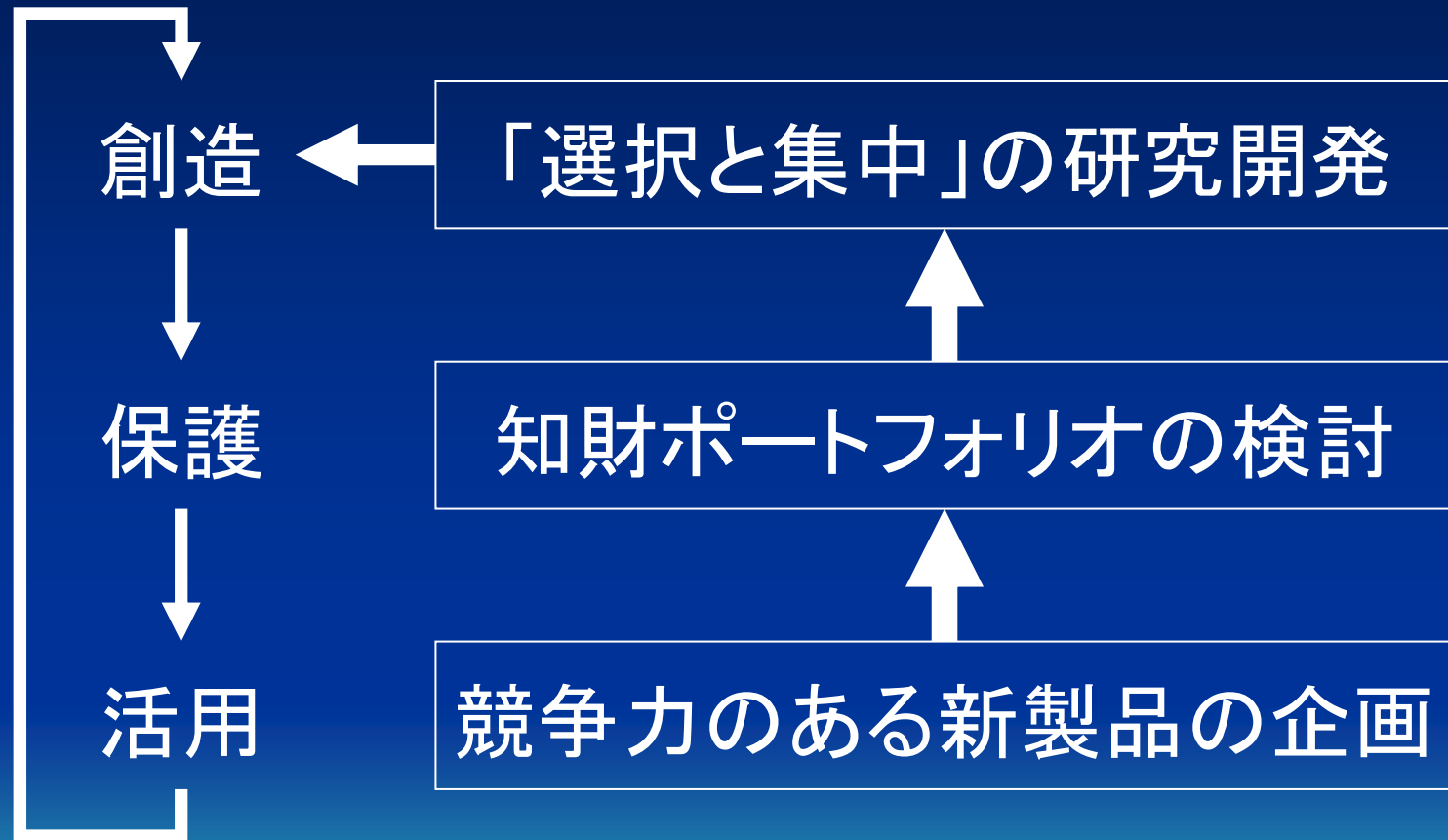
人材開発統括監 高倉成男

takakura-shigeo@ncipi.jpo.go.jp

社会の発展と人材像の変化

- もの作り中心の社会
 - キャッチアップの時代。予測可能の時代
 - 「より良いものをより安く」
 - 規律ある均質・大量の人材
- 知的創造型社会
 - フロントランナーの時代。予測困難な時代
 - 「新しいものをより早く」
 - 現場密着型の「付加価値」を創造する人材

「逆」知的創造サイクルの発想



人材育成の重点課題

- 階層教育の実現
 - － 初等・中等教育における「創造性教育」
 - － 大学等における「知財基礎教育」
 - － 専門職大学院等における「専門家の養成」
- 実務教育の充実
 - － 教材・教育方法
 - － 実務家教員
 - － マネージメント
- 教育連携の推進
 - － 産学官の教育連携
 - － 大学間連携
 - － 国際連携

知識適用型の専門家



知識創造型の専門家

「行為の中の思考」
“The Reflective Practitioner”
By Donald A. Schön(1983)